



とすの雰囲気
が、ほっ
かいら懐か
び周辺。何
路地、お地蔵さんお稲荷さん等々、
歴史的景観の息づく空堀地区及

去る8月25日「空堀地区HOPE(ホープ)ゾーン協議会(空堀まちなみ井戸端会)」が設立されました。空堀地区の景観保護、街づくりをするためです。当日議員の先生方、中央区長、現、前連合会長並びに大阪市当局部課長はじめ多くの皆さんの出席がありました。

大阪の都心に位置しながら戦災を免れたことにより、昔ながらの町屋や長屋、坂道や石畳の路地、お地蔵さんお稲荷さん等々、歴史的景観の息づく空堀地区及び周辺。何かしら懐かし、ほっとする雰囲気があります。

す。今では珍しくなっています。向う三軒両隣のご近所づきあいや、お年寄りの皆さんが守ってきた下町情緒、人情、親しみがあります。しかし長く長く住み慣れた我々には、ややもすれば、それが当たり前のことと、その良さを充分認識していかないくらいがあります。これら引き付け、見直されています。その現われが「からほり倶楽部」の人々や「からほり新聞」のスタッフの方々はじめ、各方面の方々が、大変苦勞され、努力されて我々に教えてくれました。

HELPER NET ヘルパーネット

ヘルパーネットは介護業務に従事する方、家庭で家族を介護されている方、介護に関心の有る一般の方や学生さんが集い、介護についての悩みを相談したり、情報交換を行う相互交流の場を提供する非営利団体です。交流の場を提供するだけでなく、資質の向上のために講師を招いて勉強会を開催しています。気軽に遊びに来てください。

http://www.eonet.ne.jp/~helpernet/index.html.htm
〔活動場所〕バリアフリーサービス つばさ(大阪市浪速区大国町3丁目1番14号)
〔お問い合わせ〕TEL06-6633-7507/FAX06-6645-0206

〔勉強会予定〕
12月17日 傾聴
～利用者のお話を聞く事とは～
1月21日 季節の食事(栄養士)
2月18日 接遇について
～好感を持たれる利用者さんとの対応～
3月18日 住環境のあれこれ
～現場の話から～

空堀まちなみ井戸端会

からほり新聞

第6号
(2004.11.15)

「空堀界隈をご散策される皆様へ」
路地の奥は私有地が多いのでご注意ください。
美しい石畳や木造家屋にゴミは似合いません。
商店街は生活の場でもあります。節度とマナーで笑顔が増えます。
工事費の2/3以内を補助し、具体的なものを整備を推進すると。
協議会として、これから好きな空堀の街づくりについて考え、活動していきます。
この目的を達成するため、各種研究会の開催「まちなみ」形成のための広報、啓発活動、講演会、シンポジウムの開催、他団体との交流等々行います。
ここで暮らし、働く人々の街への愛着を一番大切に考えておられます。そして魅力的なまちなみ、貴重な町の資源を(大阪の文化財なのです)良い形で将来に引き継ぎ、発展させねばなりません。皆さんの積極的な情報提供、ご協力があったはじめて実が結ぶ事業です。
新築や改築をお考えなら、まず協議会に声をおかけください。これから協議会活動へのご理

会長 鶴飼正彦

からほり伝言板

かみなり亭寄席
奇数月の第2土曜日午後6時30分より。会場:業業年金会館。出演:笑福亭一門ほか。問い合わせ:06-6768-3549

ギャラリー風雅
http://artnavi.net/(ギャラリー案内) ▶11/20(土)グループ垂子の会洋画展 ▶11/22(月)~12/4(土)「オープン1周年記念」岡田可斗子展-VOICE-

楓ギャラリー
www.comint.ne.jp/kaede/
▶11/16(火)~21(日)それぞれの情景・5人展 <油彩・水彩・アクリル画> ▶11/23(火)~28(日)西家智津子 陶展 <陶オブジェ>

「合同大売出し」冬の陣
▶12月2日(木)~12月11日(土)恒例抽選会実施(5日抽選会場休み)(空堀商店街協同組合・空堀商店街振興組合)

☆編集後記

◆ やつぱりからほりは猫人口が多いですね。今日も横綱級の猫さんに会いました。(永井)
◆ からほりに来るのは初めて。あれ、ここは一体何屋さん? 何これ、トイレ? の楽しい驚き。今度はおいしい食べ物探りたいな。(神野)
◆ 府社協バスで豊岡に行ってきたY子さんの現地報告を聞いて、支援の手が高齢者家庭ほど届

◆ 6月は東京帰りに新幹線が不通に。9月は名古屋に向かうが事故に巻き込まれ断念。10月は会社の前の公園が水没。私の台風遭遇記でした。(山本)
◆ その青みがかった灰色の瞳は、淡いのにどこまでも深い。お茶屋を営む、ご近所の老夫婦。お二人の目の美しい瞳が見たくて年通つる。(高田)
◆ 電線走るねずみ。(嶋)

かかない事にもどかしさを感じています。(山名)

高齢者外出介助の会 News

「からほり・さろん」誰か話し相手がほしいな...。商店街に買い物にきたけどちょっと休んで行こう。理由など要りません。どなたでも歓迎です。また、楽しみに作られている趣味の作品などありましたら展示します。声を掛けてください。皆さんのご意見を生かし運営していきたいと思っています。

【差し上げます】電動セニアカー。今年の夏まで貸し出していました。保険2005年7月までかけています。

【協力ください】書き損じはがき集めています。

【ご参加ください】
「絵手紙」毎月第4水曜日、午後1時30分~(次回・11月24日)講師:山名 勝さん
「大阪の文学を読む会」毎月第2金曜日、午後1時30分~(次回・12月10日)講師:福田紀一さん

会計ボランティア募集
伝票整理・記帳などの会計の仕事をしていただけるボランティアを募集しています。詳しくは当会までお問い合わせください。

特定非営利活動法人

高齢者外出介助の会とは?

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動をしています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②在宅支援(家の修理、家具の移動)
- ③入院支援(入退院時同行、洗濯、買い物など)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、絵手紙くらぶなど)
- ⑤大阪の文学を読む会(学び)
- ⑥車椅子、シニアカー貸出
- ⑦「からほり新聞」制作

新住所

お気軽にお問い合わせください。
大阪市中央区松屋町4-8 メイツ松屋町1階
(おとうぶ屋さんのおとなり)
TEL&FAX 06-6764-4002
月~金(10:30~15:00)
E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp
ホームページ: www9.ocn.ne.jp/~ode-kake/

マリンバを楽しみませんか?

毎週木曜日「からほりさろん」で教室をしています。
指導:北口 桂

マリンバミニコンサート開催
12月21日(午後2時から)「からほりさろん」にて
お気軽にお越しください。

日本国際ボランティアセンター国際協力コンサート2004

マリンバ演奏 **Messiah**
12/11(土) 4:00p.m.開演 いずみホール
合唱:コードリベット・コール 管弦楽:テレマン室内管弦楽団
詳しくは: http://www.ngo-jvc.net/concert2004/

魅力いっぱいの上町台地を歩く

最終回 く天王寺七坂を歩く

前回は「天王寺七坂」の南端、逢坂へやってきました。今回は四天王寺周辺をご案内します。逢坂の東に目をやると、四天王寺のシンボル、五重塔が見えます。「四天王」とは、ここに祭られている持国天・増長天・広目天・多聞天の、4つの祭神のことです。「六時堂」、「五智光院」など、境内にある多くの建物が重要文化財の指定を受けています。毎月21日には境内で骨董市があり、大勢の人出で賑わうことでもお馴染みです。四天王寺を後に、谷町筋を南下すると、堀越神社があります。ここには、奈良時代の官僚・和氣清麻呂が治水工事した跡が残されています。大阪の歴史は水害との戦いでした。和氣清麻呂は、莫大な費用と人員を投じて大規模な治水工事に着手したのですが、現在もある「北河堀町」や「南河堀町」、また近鉄の「河



上町台地は歴史の宝庫、大阪発見の舞台でもある

みてください。民族の和解を願ったベルリンの市民の熱い想いが伝わってきます。上町台地は歴史の宝庫です。限られた紙面では書き切れませんが、みなさんも是非マップを片手に歩いてみて下さい。そこには様々な発見があり、様々な人たちのメッセージが伝わってくる事でしょう。ご連絡頂ければ大阪案内人のわたしが、ボランティアでご案内します。
(大阪案内人 西俣 稔)

けら子の介助日記

身近に起こったオレオレ詐欺

高齢者外出介助の会
事務局長 永井佳子

このところ、悪質なオレオレ詐欺が横行していますが、数年前わたしの身近にもありました。「佳子さん、何か怖いねん！」ある夜、姑から電話があり、話を聞くと、電話の相手が「オレオレや」と言うので、姑は「○○か？」と、長い間顔を見ていない息子の名前を呼んで聞かされたのです。

すると相手は「そうや」と。しかし、不審に思った姑が「声が違うな」と言うので、「風邪ひいてるねん。家にお金、いくらある？」と聞いてきたそうです。2万円ぐらいと答えると、「友達が近くで事故起こして困ってる。今から家に行かせるから貸してやって」と言われたそう。姑は、近くのバス停へ行って行く約束をしたものの、やはり不審に思い、わたしのところへと電話

からほり住民・お達者さんの「ケツ」無理せず、楽しめず、怠けすぎず

谷町六丁目に住む中谷さんは、今年で何と102歳。一昨年は小泉首相から長寿の祝いが届いたほどの高齢でありながら、身の回りの事は全て自分でこなされます。週末は奈良に住む息子さん夫婦の家で過ごしていますが、平日は一人暮らしを満喫されています。

朝は6時に起床して洗面後に、散歩へ出かける。「桃園公園までは歩いて、中で走ります」。散歩の後には汗を流して、つろぎ、お昼ご飯はキッチンで午後1時。「自炊は得意。週1回はお肉を食べて、その次の日は野菜を食べて、その次はお魚、その次は自分が食べたいものを食べます」。体が欲しがっている物が、必要な物。という心得なんだとか。モットーは、無理せず、楽しめず、怠けすぎず。ストレスを感じるくらい



▲中谷さんの今年の作品

地域に根ざした真心のケアがモットーです。
(有)ライフ・ステージ(寝具の白石)

介護のことなら
ケアサポート「陽だまり」
中央区上本町西3-3-24 ☎6767-1131

家庭的な雰囲気のできる空間
サービスセンター「陽だまり」
中央区上本町西1-3-17 ☎6767-1300

(来春)2級ヘルパー養成講座はじめます

コーヒーと手づくりパンのお店

らんぽん

きつみみぱん

朝野 浩行

空堀店 中央区上本町西2-4-11 TEL06-6761-9224
北店 都島区都島南通1-1-4 TEL06-6925-6133

赤い羽根 共同募金
10月1日▶12月31日

地域の福祉、みんなで参加

●地域の福祉の充実に、みなさまのご支援ご参加をよろしくお願い致します。●募金のつかいみちを詳しくお知らせいたします。ホームページをぜひご覧下さい。
<http://www.akaihane-osaka.or.jp> (赤い羽根おおさか)

●ご寄付は郵便振替で、大阪府共同募金会あて
郵便振替 00990-8-220番 (手数料はかかりません)

筆・硯
半紙

書道具一式

筆墨硯紙
玉林堂

〒542-0012 大阪市中央区谷町6丁目4-8 新空堀ビル1F
TEL 06-6763-0045 FAX 06-6768-4856
<http://www.bell.ne.jp/gyokurin/>

勝手にからほり 雑見ニュース

服部良一さん 顕彰譜面碑が完成!



去る10月1日、東平公園（東平小学校跡地）にて、故・服部良一氏の歌碑除幕式が行われました。

歌謡曲からクラシックまで、音楽史に多大な業績を残した氏は、実は東平小学校の卒業生。「国民栄誉賞受賞者の業績を顕彰しよう」と、東平連合から呼びかけが起り、これに共鳴して上町中学

の卒業生であるもず唱平氏も尽力されたそうです。この界限の歴史と住民の力を感じさせられますね。式典では、中央小学校の児童とPTAによる「青い山脈」の合唱が行われました。

台風23号 被災地レポート 兵庫県出石町

平成16年10月20日に近畿地方を直撃した台風23号は、私の実家のある出石に大変な災害をもたらしました。

高いところへ移動させたり、冷蔵庫を床の上に引つ張り上げたりしてから山すその家へ避難したのですが結局水没しました。その避難先にも水が押し寄せ、もう一段高いところにある家に避難しました。

冷蔵庫、洗濯機などの電気製品、ピアノ、田畑の農作物、それから陶芸家である私の兄が使っているロクロや電気釜などの器材もすべてパアです。出石はかつての城下町で皿ソバを特産とする観光の町です。しかし、観光収入も激減するはずで立ち直りには時間がかかるでしょう。

本当に大変なのはこれからなのです。（高齢者外出介助の会員 國村良二）

地元生まれの文学記念館オープン

近代大衆文学の礎を築いた作家、直木三十五の記念館が10月23日、桃園公園横の複合ショッピングにオープンしました。明治24年安堂寺町に生まれ、「南国太平記」などで脚光を浴びた氏の足跡を辿り、ゆかりの品々を展示しています。また、畳敷きの館内は自由に読書して下さることも出来ます。入場料は大人200円、独立採算を目指し運営費



金募っていますので、皆様のご協力をお願いします。連絡先：からほり倶楽部「直木三十五記念館準備委員会」0797-1006（六波羅真建 築研究室内）

私の実家は兵庫県出石町日野辺という30軒ぐらゐの家から成る小さな村なのですが、台風による増水で堤防が決壊しほとんどの家が床上浸水しました。母から聞いた話ですが、夜8時頃家の前に水がどんどん溢れてきて、ものの5分もしないうちに玄関より泥水が入ってきたそうです。車をすこ

私が家の損害だけでももふすまや障子、畳車、



〔義援金受付先〕
出石町災害対策本部
郵便局 振替口座 00910-1-1262
<http://www.city.toyooka.hyogo.jp/>

快傑ーからほり人

快傑ファイル其の五

夏祭り実行委員長 原田 壽 幸さん

「灯台もと暗し」ではないが、近くにありすぎると、物事の本質や「本当に大切なことは何か?」と言いつつことを見落としてしまったりする。桃谷連合の夏祭り実行委員長の原田さんは、近すぎて見えなかった盲点を正し、受け継がれてきた伝統を守った人だ。

上本町で工務店を経営する原田さんは、桃谷連合の夏祭り実行委員長でもある。

「お陰様で、今年の子供獅子舞も盛況でした」と、笑う。ご存じの通り、生國魂さんの子供獅子は、天神祭と並んで、古くから大阪の夏の風物詩として親しまれてきた。「せやけど、ちよつと前までは、伝統の灯が消えてしまう程の危機があったんです」。

その危機とは、祭りに参加する氏子の数が減り続けていた事だ。平成11年には、全参加者が、



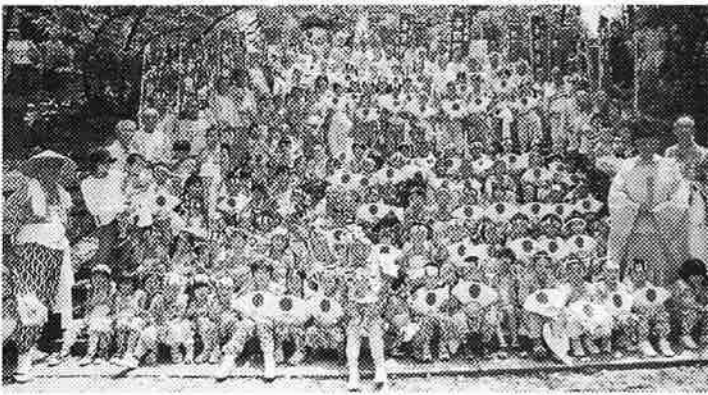
わずか28人
にまで減り
巡業が中止
になってし
まったらしい。
少子化という、

まず、運営部の役員人事を改める。「効果的に動かれへん人は、ご遠慮願いました」。生國魂さんと高津さんの宮司さんに働きかけて、氏子しか参加でき

た。まず、運営部の役員人事を改める。「効果的に動かれへん人は、ご遠慮願いました」。生國魂さんと高津さんの宮司さんに働きかけて、氏子しか参加でき



▲平成11年度 ▼今年度の盛況ぶりをご覧ください。



なかつた垣根を取り払い、近隣地域の子供が自由に参加できるようにした。その上で、中央小学校へ児童の参加を呼びかけた。もちろん、変革は旧態からの反発も受ける。「そういう時は、とことん話合う。『わたしみたいな元はヨソもんより、先祖代々からの原住民のみんなが汗かかんと、どないすんの!』てね笑」。

子供獅子の時だけは帰ってきて盛り上げる。伝統の火を受け継ぐというのは、そういうことやと思うし、そうやってこそ大阪の夏の風物詩でしょ。守るべきは、受け継がれてきた地域のコミュニケーションであって、時代に合わない「やり方」ではない。原田さんという「他府県出身のからほり土着民」は、そんな事を教えてくれているようだ。

受け継いでゆくのは、コミュニケーション

からほり界隈お散歩MAP

みき&きこ

～其の6『からほり不案内娘がゆく』の巻～

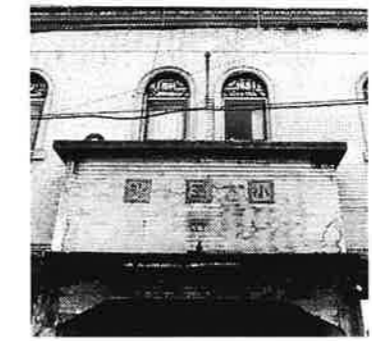


からほり・さろん
高齢者外出介助の会

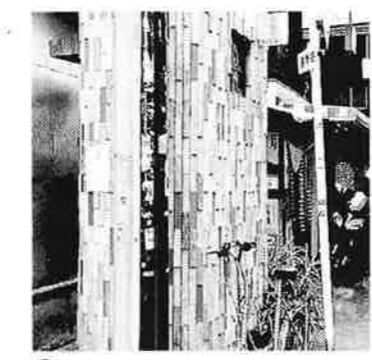
今回ご紹介したエリア



① 建物に囲まれてもアスファルトで固められても元気



② 元銭湯が駐車場に！ステンドグラスやタイルが美しい



③ タイル張り、立派な(?)、存在感のある公衆トイレ

「トマンソン」という言葉をご存じでしょうか。「路上で見かける、機能的ではないんだけど、なんだかいいね」というものです。「昇っても入口のない階段」なんかが典型的です。ちなみに、「トマンソン」というネーミングは、かつて、プロ野球の巨人軍にいた外国人選手の名前からきているそうです。

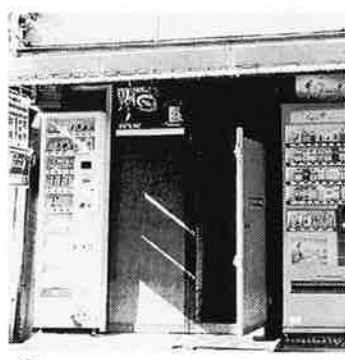
今回のお散歩マップでは、もう一度初心にかえって、からほり界隈のおもしろさを見直そうと企画しました。からほりのことはあまり知らないわが編集部が二人娘がカメラをぶら下げてまちを歩いて、目にとまったところをカシヤカシヤ撮ってきた。感想は、「不思議なまちですね」とのこと、いろいろ「トマンソン」が見つかりました。

戦災をまぬがれた古いまちには、歴史を感じさせる建物とともにもきつと昔からずつとあったんだろう「木」があります①。これでもかとはかりにまわりを囲まれています、どっこい生きてます。つぎは、銭湯駐車場です②。屋根付き駐車場は

よくありますが、何とも気持ち良さそうで、車がきれいになりそうです。立派と言え、公衆トイレもそうです③。男性のみお試し可能です。トマンソン探しの醍醐味のひとつは、ふと立ち止まって、当時の営みを想い描くことにあります。④の床屋さんはまさにそんな感じで、ずっと閉まっていたようでもあり、昨日まで営業されていたようでもありません。⑤は京都などではよく見られる路地奥に住んでいる方の表札です。マンションの入口にもこんなのがあれば楽しいと思いませんか。⑥はお店編です。からほり界隈には、それぞれ個性豊かなたくさんのお好み焼き屋さんがあります、ここは一番見つけにくい店です。

トマンソン探しのこつは、ゆつくりとまちを歩くこと、いろいろと好き勝手に想像してみることです。からほり新聞では、皆さんが見つけた、からほりのトマンソンを募集します。楽しい情報をお寄せください。

(山本一馬)



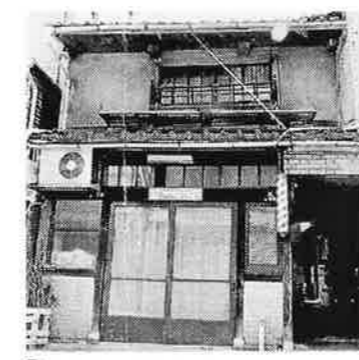
⑦ なかなか見つけるのがむずかしいお好み焼き屋さん



④ 古い木の表札が不思議な入口、何人住んでいるんだろう ※路地は私有地ですから立入禁止です。



⑥ 手作りオブジェがすてき、ひそかに展示されています



⑧ レトロな床屋さん、ココだけ時間が止まってま～す